



少年 かなだ ☎591-7867

少年 わかぞの ☎941-7867

少年 くらさき ☎631-7867

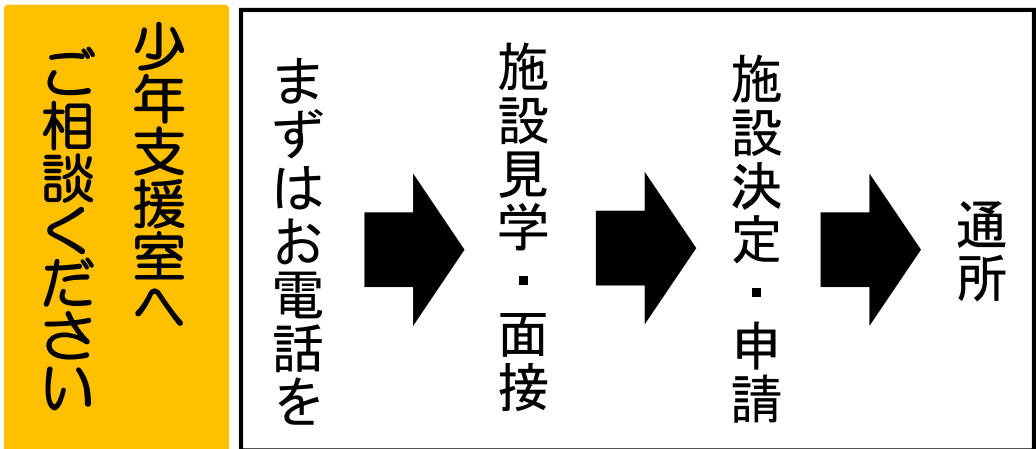
支援 あいおい ☎641-1710

室 あだち ☎932-5113

子ども総合センターとは・・・ 児童相談所と少年支援室の機能が一緒になった施設で、専門スタッフが保健・福祉・教育の統合による総合的専門的支援を行います。

北九州市子ども総合センター 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた5階 ☎093-881-4556 発行責任者：守口 昌彦

Assist(支援)・安全・安心 Independence(自立)・命・居場所 AI子どもを守るまなざし【eye】と、子どもへの【愛】の意味があります。



少年支援室は、子どもや保護者、学校、関係機関から不登校・いじめ・進路・人間関係等の相談を受け、一緒に考えていく施設です。お近くの少年支援室へお問い合わせください。

あいおい・あだち少年支援室

- ・市内在住の小中学生対象
・開所時間 8:30~17:00
・所属する学校長を通して受付
・学年別に小集団での対応、学校復帰に向けた目標づくり
・時間割に沿った自学自習の援助
・伝承遊び、スポーツ等の活動体験
・ソーシャルスキルトレーニング、コミュニケーション能力を高めるグループワーク等
・臨床心理士、大学教員による面談

かなだ・わかぞの・くらさき少年支援室

- ・市内在住の20歳未満の少年対象
・開所時間 8:30~17:00
・個別対応での面接相談、学校や社会復帰に向けた目標づくり
・個々の学力に合わせた学習援助
・スポーツ、制作等の活動体験
・ソーシャルスキルトレーニング、コミュニケーション能力を高めるグループワーク等
・専門医による面談

令和2年度からの少年支援室についてご案内



令和2年3月31日をもって「あだち少年支援室」を廃止することになりました。関係者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。令和2年度から、少年支援室は「かなだ」「わかぞの」「くらさき」「あいおい」の4室でこれまでと同様に相談を受け付けます。不登校などでお悩みの方は、上記4室へご相談ください。

日光を浴びて幸せホルモンを増やそう

太陽の光を15分以上浴びると、セロトニンというホルモンが体の中でつくられます。セロトニンには、次のようなはたらきがあります。朝の目覚めをよくする 表情をひきしめる 心を元気にする このことから、セロトニンは幸せホルモンと呼ばれています。他にも、太陽の光はコレステロールをビタミンDに変化させます。ビタミンDは心と体の疲労回復、風邪予防、丈夫な歯や骨をつくるはたらきがあります。せつかくの日光浴の効果を半減させないように、寝る直前にスマートフォンやパソコンを見るのは控えましょう。

AIはバックナンバーも北九州市のホームページから閲覧できます!! 北九州市 少年支援室 AI で検索!!



学 習

小学生1クラス、中学生は学年毎、各教室に分かれて自学自習を行います。



あいおい少年支援室の1日

- 9:30 来所
- 9:45 朝の会
- 10:00~10:50 学習① ※小学生は45分
- 11:00~11:50 学習②
- 12:00~13:00 昼食・昼休み
- 13:00~13:50 学習③
- 14:00~14:45 活動
- 14:45~15:00 生活の記録を記入
- 15:00 帰りの会・退所

※学習スタイルや活動内容は各支援室で異なります。



活 動

軽スポーツ、昔遊び、制作、栽培、レクレーションなどを全員で行います。

科学実験では、万華鏡を作ったり、実験を間近で見たりでき、とてもいい経験になりました。また参加したいです。



ヨガでやった犬のポーズはすぐきつかったけど、体が温まって軽くなった気がした。体を動かすことが楽しいと感じることができた。



いきいきふれあい教室

各少年支援室では、支援活動の一環として、「いきいきふれあい活動」を定期的の実施しています。野外活動やものづくり、労作体験への参加を通して、仲間とのふれあいを楽しみ、子どもたち一人ひとりの心のエネルギーの充足を図っています。



調理実習では、友達ができたような、久しぶりに人とかがわるようなことができて良かったと思う。



芦屋基地見学で、放水を体験しました。またこのような機会があればぜひ参加したいです。

～ 支援室FAQ ～



?支援室に通って、何をしますの?



- 学校のワークやプリントを自分で解き進めることができます。相談員・指導員と話したり、活動の見学や参加をしたりして過ごすこともできます。最初は短い時間の滞在でも構いません。
- 慣れてきたら、滞在時間を延ばしたり来所日数を増やしたりすることを目指します。できることを増やし、自信をつけながら先の目標を考えていきましょう。

?支援室に通ったら学校には行けないの?

- 行けます。「学校に行ってみよう」という気持ちが出てきたら、少しずつ学校生活に触れていくのもいいでしょう。あくまでも自分のペースで取り組むことが大切です。

～ 支援室との出会い 利用者の声 ～

私は、中学1年生の初めごろに学校に行けなくなり、支援室に通うことになりました。午前中の2、3時間程の中で先生方とたくさん話し、自分のペースで勉強をして、昼からは帰宅して自分の好きなことをしていました。

学校以外の居場所として支援室が存在していたため、とても過ごしやすかったです。学校にも少しずつ通えるようになった時、疲れてしまった時は支援室に行ってよいという選択肢があることが、とても心の支えになりました。

おかげで、希望の公立高校に入学でき、楽しく学校に通うことができています。支援室に通っていたことが、今の自分を確実に良くしてくれている。私はそう確信しています。

(高校生 男子)